

都市再生整備計画 事後評価シート
神栖地域中心市街地地区

平成26年3月

茨城県神栖市

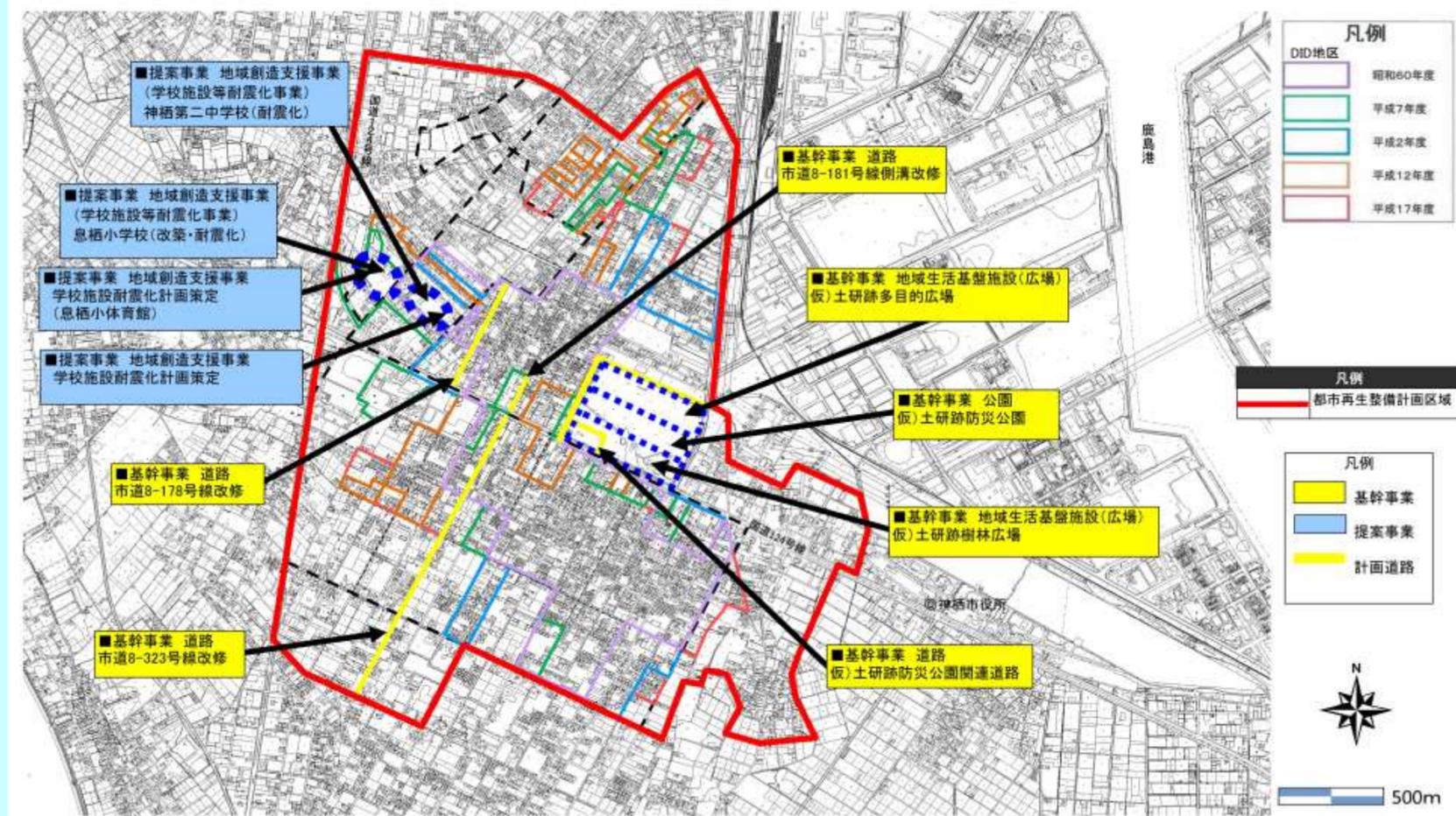
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	神栖市		地区名	神栖地域中心市街地地区			面積	578ha			
交付期間	平成21年度～25年度		事後評価実施時期	平成25年		交付対象事業費	6,718百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【道路】仮)土研跡防災公園関連道路 【公園】仮)土研跡防災公園 【地域生活基盤施設】仮)土研跡樹林広場, 仮)土研跡多目的広場, 市立息栖小学校耐震化(耐震補強), 市立神栖第二中学校耐震化(耐震補強)										
			提案事業	【地域創造支援事業】市立息栖小学校(改築) 【まちづくり活動推進事業】防災訓練の実施, 自主防災組織の結成推進										
	当初計画から削除した事業		基幹事業	市立息栖小学校耐震化(耐震補強), 市立神栖第二中学校耐震化(耐震補強)	削除/追加の理由			提案事業へ変更したため, 計画から削除した。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	影響はない。	
			提案事業	【まちづくり活動推進事業】防災訓練の実施, 自主防災組織の結成推進	防災訓練は防災公園完成後に行うため削除した。自主防災組織の結成推進については市全体で行う事業となったため, 計画から削除した。			影響は軽微である。						
	新たに追加した事業		基幹事業											
			提案事業	市立息栖小学校耐震化(耐震補強), 市立神栖第二中学校耐震化(耐震補強)	基幹事業から変更し, 追加した。			影響はない。						
交付期間の変更		当初変更	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期		
	指標1	防災への市民不安度	%	81.2	H20年度	25	H25年度		2	○	あり なし	○	防災公園および整備計画地区内の小中学校の耐震化や市道改修が進んだことにより, 防災性への不安が大きく解消され	H25.9
	指標2	公共施設の耐震化率	%	66.7	H20年度	100	H25年度		94.2	△	あり なし	×	広さ約19haの防災公園が整備されたことにより, 神栖地域中心市街地地区居住者全員が避難可能な広域避難地を整備することができた。	H28.3
	指標3	避難地の確保率	%	0	H20年度	100	H25年度		100	○	あり なし	○	防災公園が整備されたことにより, 神栖地域中心市街地地区居住者全員が避難可能な広域避難地を整備できた。	
	指標4									あり なし				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期		
	その他の数値指標1	避難所施設の耐震化事業進捗率	%	5.4	H20年度			83.8			あり なし		交付金の活用により, 計画期間前に比べ, 計画期間内では耐震化事業の進捗率の増加幅が大きくなった。	H28.3
	その他の数値指標2													
その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング		-		都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった				-					
	住民参加プロセス		-		都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった				-					
	持続的なまちづくり体制の構築		-		都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった				-					

様式2-2 地区の概要

神栖地域中心市街地地区(茨城県神栖市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	数値	年度	数値	年度	数値	年度
うるおいと安らぎ、安全・安心を兼ね備えた中心市街地の形成 目標1 地域防災拠点となる防災公園の整備により、災害に強いまちづくりを推進する。 目標2 公共施設の耐震化を図り、災害時に市民等を守る、安全な避難場所を確保する。 目標3 良好な住環境及び教育環境の確保を図り、都市機能の維持と更なる活力の増進を図る。	防災への市民不安度	単位： %	81.2	H 20	25	H 25	2	H 25
	公共施設の耐震化率	単位： %	66.7	H 20	100	H 24	94.2	H 25
	避難地の確保率	単位： %	0	H 20	100	H 25	100	H 25
		単位：		H		H		H
		単位：		H		H		H



まちの課題の変化	<p>課題の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 防災公園や周辺道路の整備により、広域的・複合的な防災拠点が完成することから、課題の達成がなされた。 ● 息栖小学校および神栖第二中学校の耐震化について、校舎の耐震化は完了したため、課題の改善がなされた。(ただし、体育館等が未実施である。) <p>新たな課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● (仮称)土研跡防災公園の供用開始となることから、今後は防災知識の普及、意識の啓発が必要である。 ● (仮称)土研跡防災公園の整備により、今後は誘導案内看板、サイン整備を行い、多方向からの来訪者や多様化する利用者への利便性向上を図る必要がある。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>残された課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 息栖小学校および神栖第二中学校の体育館等の耐震化 ● 防災知識の普及、意識の啓発 ● 案内看板等の設置